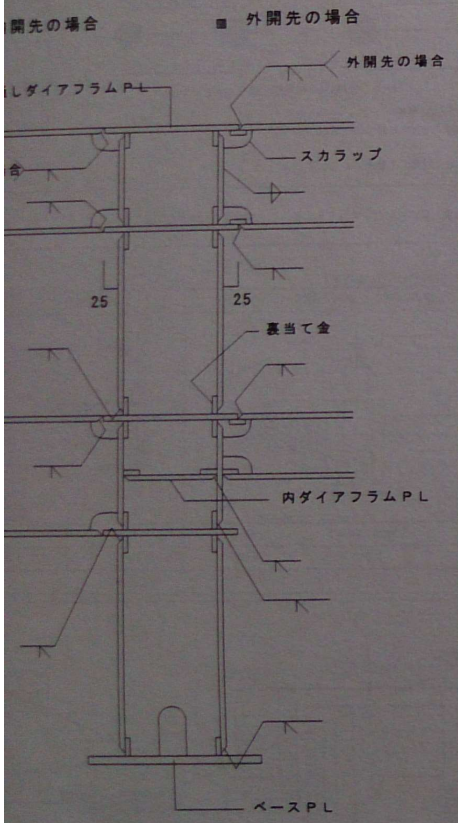
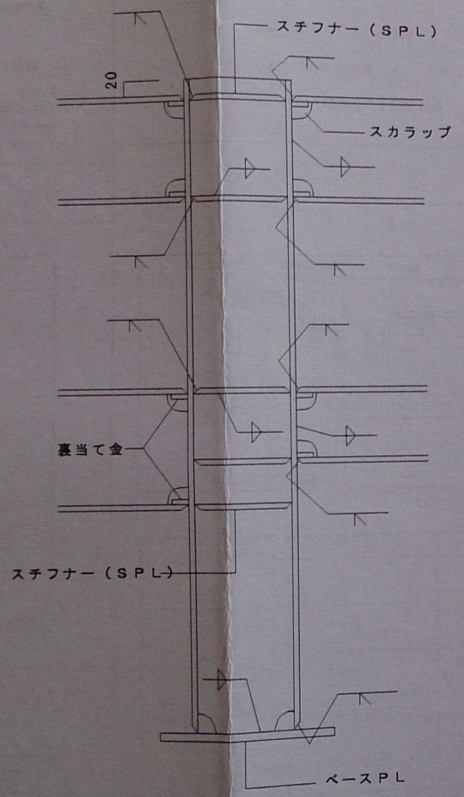
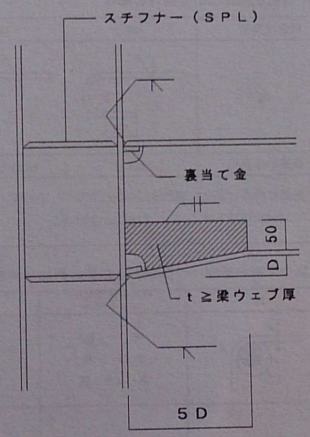
ボックス柱（コラム）仕口標準図



Ｈ型柱仕口標準図



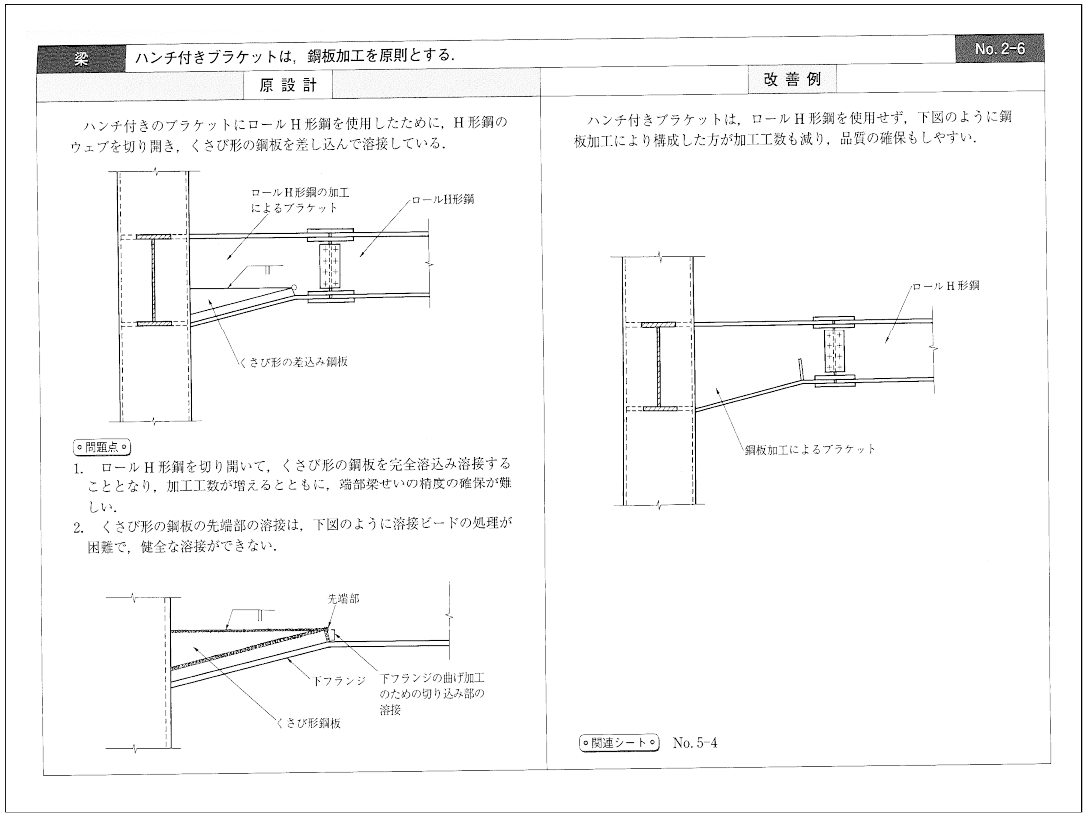
ビルドアップ仕口標準図



※　特記寸法に依る

小　梁　接　合　一　覧　表

符　号	サイズ	ＧＰＬ	ボルト	Ｐ	e
	Ｈ-175×90×5×8	6	HTB 2-M16	60	40



梁　ハンチ付きブラケットは，鋼板加工を原則とする．　No. 2-6

原設計

ハンチ付きのブラケットにロールH形鋼を使用したために，H形鋼のウェブを切り開き，くさび形の鋼板を差し込んで溶接している．

◦問題点◦

1. ロールH形鋼を切り開いて，くさび形の鋼板を完全溶込み溶接することとなり，加工工数が増えるとともに，端部梁せいの精度の確保が難しい．
2. くさび形の鋼板の先端部の溶接は，下図のように溶接ビードの処理が困難で，健全な溶接ができない．

改善例

ハンチ付きブラケットは，ロールH形鋼を使用せず，下図のように鋼板加工により構成した方が加工工数も減り，品質の確保もしやすい．

◦関連シート◦　No. 5-4

【質問】

・設計では改善例による形式を多く用いますが、ファブサイドから原設計の形式でお願いされることがありますがどうしてですか。

・くさび型にした場合、ウェブの幅厚比が満足しない場合があります。

・原設計では補強リブが無いが、改善例ではリブが有ります。
どうしてですか。